

10の音(とおのおと)がこぼれます

2020年2月15日(土) - 2月29日(土) 10:00-16:30 会期中無休 入場無料

京都府木津川市加茂町の山間部に位置する当尾(とおの/とうの)地域には、はるか昔、数多の塔が建立されていました。象徴的な塔が連なったその景観が当尾という名称の由来とされています。そして時は流れ2020年、地域交流施設として当尾の人々に愛される「当尾の郷会館」(旧当尾小学校)において、木津川市に活動拠点を置く6人の作家にゲスト作家が加わり、10名の作家たちによる展覧会「とおのおと」を開催します。更に様々な分野で活躍する個性豊かな4人の専門家をディレクターとして迎え入れ、展示に関して学校空間のポテンシャルを活かしたキュレーションを協議していただきました。「とおのおと」はそれぞれの作家がペアを組んだ5つの二人展と、個々の作品展示によって構成された展覧会となります。同時多発的に提示された表現の多様性、それぞれの作家が紡ぎ出す美の共演が共鳴と反発を繰り返し、混じり合い、調和を図りながら進化を遂げます。閑静で自然豊かな山間部で繰り出される壮大なセッションとなるであろう「とおのおと」を是非ご体感下さい。

とおのおと実行委員会代表 冬耳

奥中章人 × 冬耳
映像・インスタレーション 絵画

二人のキーワードは、リフレクション。お互いの作品をリフレクションし合い、陽炎のように、宇宙のように、ゆらゆらと無限に広がる世界を創る。調理室 - 理(ことわり)を調べる部屋 - で、彼らの創作の原点を見出すことができよう。

小林和華子

伊吹拓 × 辺口芳典
絵画 詩、言葉

伊吹拓と辺口芳典、二人の共創は2020年の年明けとともにスタートする。「鐘と煙のセッション」をテーマに複数回繰り返されるパフォーマンスの軌跡が、当尾の郷会館に集結します。二人と当尾が生み出す冬の舞をお楽しみください。

窪山洋子

釜本幸治 × 林真衣
彫刻 絵画

ふたりに共通するモチーフは「水」だ。互いに扱う素材は異なるが、記憶や時の移ろい、水面の揺らめきのような儂い存在のイメージを、林真衣は透明感のある色彩で重層的に描き、釜本幸治は鍍金を用い哀愁たどる子どもの姿として現す。プール、水槽、水場など学校も「水」にまつわるイメージに溢れている。彼らが教室にあらわすのは泡沫の夢。しばし記憶の「水尾」水の緒を遡り、時の波間に漂おう。

片山和彦

MOYA × 林直
ストリートアート 写真

林直氏とMOYA氏の2人展では、写真とグラフィティというアートの中でも両極に位置するセンスがぶつかる注目の展示となる。ノスタルジーと今が共存する不思議な世界観のなかで「何か」に出会ってほしい。

ヒガシテッペイ

原田要 × 加藤史江
立体 インスタレーション

二人の作品が有機的なつながりを持って構成され、命を宿している空間。そこは、虫のサイズになって作品の世界に潜りこむマイクロコスモスで、鑑賞者を作品の中に誘い込み、取り込まんとするだろう。

小林和華子



とおのおとディレクター (写真左から) **片山和彦**
(GALLERY wks.)

ギャラリスト、GALLERY wks. 2002年開廊。大阪西天満、マンションの最上階にあるユニークな現代美術のギャラリー、幅広い表現の場として知られている。

小林和華子

(木津川市教育委員会文化財保護課)
木津川市役所に文化財技師として入庁するも、専門分野(平安時代の仏像)から1000年超えて現代アートの担当になる。木津川アート2018では東奔西走し、気づけば異色のとおのおとディレクターに。

窪山洋子

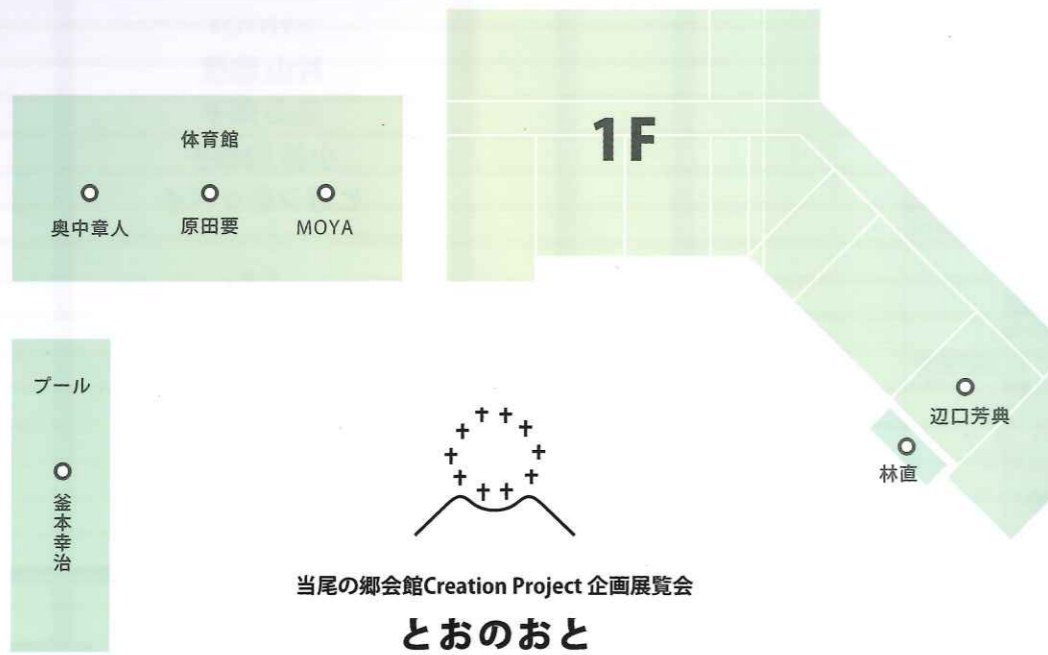
(BLOOM GALLERY)
ブルームギャラリー代表。写真を軸に西日本にゆかりのある作家を中心に紹介。近年は作家の作品だけでなく地域や個人が保有する写真のアーカイブも行う。

ヒガシテッペイ

(RBTXCO)
関西を中心に国内外に熱狂的なファンをもつRBTXCOのファッションデザイナー。アートにも精通しており、ブランドの活動として様々なアーティストとコラボも多数展開する。

ディレクターによる作品鑑賞ツアー

■ 2月15日(土)
■ 13:00 - 14:30頃
とおのおとの展示構成を牽引してきた4人のディレクターと一緒に展示会場をまわります。個性あふれる面々のそれぞれの視点を交えて、作品のご鑑賞をお楽しみ下さい。



“当尾の郷会館 Creation Project”とは?

当尾地域は、木津川市内でも歴史文化・自然等、高いポテンシャルを持つ地域です。「木津川アート 2012」においても会場地域となった当尾地域は、木津川アートに関係する複数名の作家がアトリエを構えるなど、創作活動地としても好まれている地域と言えます。当尾の郷会館 Creation Project は、このような背景の中で、当尾地域のもつ魅力高め、地域に新しい風を吹かすべく、地域の交流拠点である当尾の郷会館(旧当尾小学校の廃校跡)を芸術家等の制作場所として利用し、芸術を通じた交流人口の増加、芸術家などの関係人口の増加、地域住民との連携による地域づくりの共創など、地域の魅力再発見と地域活性化を目的としており、2018年4月より、2部屋を芸術家等の制作場所として始動しました。

events

ライブペイント

：MOYA
 ■ 2月15日(土)
 ■ 11:00頃～完成まで
 ストリートアートの醍醐味、ライブペインティングを展覧会初日に行います。リアルな制作の瞬間に是非立ち会ってください！

京織襦紙をコラージュして
アートリースを作ろう

：加藤史江
 ■ 2月16日(日)
 ■ 11:00-12:00 / 13:00-14:00
 ■ 所要時間 20分程度
 ■ 参加費 300円
 今回出展している作品を制作するときに切り抜いた丸い京織襦紙を自由に重ね合わせて、シンプルなリースを作ります。

Drinkable Light

：奥中章人 協力:akira.you
 ■ 2月16日(日)23日(日)
 24日(月・祝)29日(土)
 ■ 13:00-16:00
 ■ 参加費 200円
 色んな模様になり輝く不思議な飲み物。描いた模様は一口飲むごとに表情を変えていきます。不思議であたかい飲み物をじっくりお楽しみ下さい。

くうきワークショップ

(ふうせんワークショップ)
 ：奥中章人
 ■ 2月24日(月・祝)
 ■ 10:00～2時間程度
 ■ 対象年齢 4歳以上推奨
 (未就学児は保護者と一緒に参加)
 ■ 参加費 無料
 ■ 持ち物 不要
 身の回りにある「空気」を題材に、浮遊感いっぱいの遊びをご提案。超巨大な気球を作ってみたりもいたします。全身で飛び込む美術遊びをお楽しみください。

写真撮影ワークショップ

：林直・辺口芳典
 ■ 2月24日(月・祝)
 ■ 12:30-16:00頃
 ■ 対象年齢 4歳以上推奨
 (未就学児は保護者と一緒に参加)
 ■ 参加費 無料
 当尾の郷会館に集合し、ふたりの写真家と一緒にカメラを持って周辺を散策。当尾の魅力をいっぱい見つけ、最後に撮った写真をプロジェクターを使って見せ合います。

連動企画

「とおのおと小品展」

■ 1月14日(火)-2月28日(金)
 ■ 10:00 - 16:00 (休/土日祝)
 ※ただしみのり市開催により、1/18・2/1・2/15は開廊していません(10:00～13:00)
 「とおのおと」キックオフイベント!! 出品作家による小品展を開催します。展覧会に先駆け、10名の作家それぞれの表現をご鑑賞下さい。

木津川市情報発信地キチキチ
 〒619-0214
 京都府木津川市木津南垣外15-2
 Tel: 090-6607-9191



foods

当尾 oh!Baaaaaz

■ 2月15日(土)16日(日)22日(土)
 23日(日)24日(月・祝)29日(土)
 ■ 11:00-14:00
 ■ ¥500(数量限定)
 当尾の地元野菜や吟味した調味料を使った、優しい味のランチを給食方式で提供します。



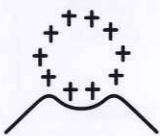
同志社ローム記念館PJ
「きづのもり」

■ 2月15日(土)
 ■ 11:00-15:00
 大学生たちが木津川市内にあるパン屋さんやcafeを巡り、自分たちが美味しいと思った商品を販売します。



NAKAYAMA COFFEE

■ 2月15日(土)11:00-16:00
 24日(月・祝)10:00-16:00
 京都府の木津川市にあるコーヒーロースターです。新鮮なスペシャルティコーヒービーンズを使用して、ご注文を伺ってから、一杯ずつハンドドリップにて提供いたします。



主催：とおのおと実行委員会
 共催：木津川市
 協賛：小嶋織物(株)、森本織物(株)、山崎内装工業(株)、丸由産業(株)、石崎織物登大路工場
 助成：平成31年度地方創生に向けて"がんばる地域"応援事業助成金

会場

とうののさとかいかん
当尾の郷会館

〒619-1131 木津川市加茂町辻下垣外16番地 (旧当尾小学校)
<https://www.city.kizugawa.lg.jp/index.cfm/8,23064,37,309,html>

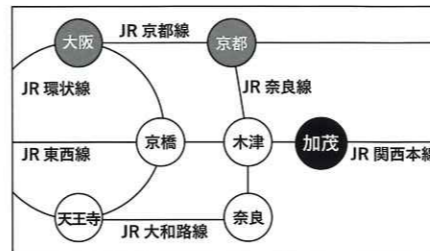
問い合わせ先：とおのおと実行委員会
 TEL / 0774-75-1216
 (8:30-17:15(平日のみ))
 (木津川市観光商工課)

E-mail / toonoot2019@yahoo.co.jp
 Facebook : <https://m.facebook.com/2019toonoot2019>
 Instagram : <https://www.instagram.com/toonoot2019>

アクセス

電車でお越しの場合

- ① JR各線より加茂駅下車
 ・大阪駅から大和路快速加茂行き (約1時間20分)
 ・京都駅から奈良線木津駅で加茂行きに乗り換え (約1時間30分)



② 加茂駅東口側バスロータリー乗り場よりバス乗車、約10分

コミュニティバス 加茂山の家行き 乗車、辻下車 【土日のみ】
 シャトルバス運行(無料)



時刻表QRコード

加茂駅発	会館前発
9:45	10:30
10:45	11:30
11:45	12:30
12:45	13:30
13:45	14:30
14:45	15:25
15:45	16:45

※24日(月祝)の運行は現時点で未定の為、直前にFBページでご確認ください。

自動車でお越しの場合

※当尾の郷会館グラウンドに駐車場あり



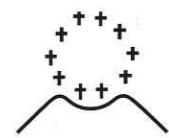
- ・京都から：国道24号線→163号線「海住山寺口」を右折、加茂駅を経て府道44号線「南加茂台1」を左折、山手を道なりに進んで約5分
- ・大阪から：国道163号線→国道24号線「大谷」を右折、1つ目の信号を左折後、府道754号線に入り最初の角を左折、府道44号線を道なりに進み「南加茂台1」を右折、山手を道なりに進んで約5分
- ・奈良から：国道24号線を北上し「木津川I.C.」を右折、道なりに進み「梅美台西」を左折しすぐの「梅美台」を右へ。さらに「梅谷」を右折し府道44号線を道なりに進み「南加茂台1」を右折、山手を道なりに進んで約5分

2020.2.15 - 2.29
 10:00 - 16:30
当尾の郷会館

伊吹拓 林真衣
 奥中章人 原田要
 加藤史江 冬耳
 釜本幸治 辺口芳典
 林直 MOYA

DIRECTOR

片山和彦
 窪山洋子
 小林和華子
 ヒガシテッペイ



当尾の郷会館 Creation Project
 企画展覧会